

# 伊那弥生ヶ丘高校 将来活用【事業、アイデア】 プレゼン大会

「私の事業」、  
「私のアイデア」、  
形にしませんか。

参加者募集！

弥生ヶ丘  
高校の  
歴史、地形

持続可能  
な居場所

公民  
連携

大学の  
ゼミ

これまでの  
対話の場で  
出たキーワード

ネイチャー  
センター  
構想

大人の  
幸せ

合宿

長野県の  
新しい  
当たり前

公園を  
作りたい

若者の  
参画

スポーツの  
可能性

テーマ 「生涯にわたる本質的な学びの場」「森といきる伊那市」

日時：令和8年2月7日(土) 14時～16時

会場：伊那市防災コミュニティセンター 多目的ホール

【第一部】参加者によるプレゼンテーション

【第二部】対話の場 ●会場参加者による感想などの意見交換  
●プレゼン参加者による市長プレゼンに向けた作戦会議

応募  
方法

参加を希望される方は  
令和8年1月30日(金)までにお申し込みください。

※お申込みでご入力いただいた情報は新しいまちづくり関連事業以外の目的では使用いたしません。

お申し込みは  
こちらから

傍聴だけの  
ご参加もOK!



2.7  
14-16, SAT

主催：伊那市・伊那市官民共創の新しいまちづくり協議会

問い合わせ：伊那市 商工振興課 TEL.0265-78-4111(内線2431) Mail/skk@inacity.jp



# 2.7

14-16, SAT

## 伊那弥生ヶ丘高校 将来活用

### 「事業、アイデア」プレゼン大会とは？

伊那新校開校に伴い、伊那弥生ヶ丘高校は校舎として使用されなくなります。その施設の活用方法について、これまで4回にわたり対話の場を開催してきました。そこで得られたヒントをもとに、いよいよ具体的なアイデアを発表する場です！このプレゼンテーション大会を経て、ブラッシュアップしたものを伊那市長へ提案します！

## 募集要項

全体コンセプトを「生涯にわたる本質的な学びの場」

「森といきる伊那市」とします

※「学び」とは、教育、福祉、子育て、創業、事業承継、地域コミュニティ...など、広義のフィールドでの学びを意味します。

※「森といきる伊那市」とは、伊那市が掲げたブランドスローガンで、持続可能な地域づくりを市民と共に取り組んでいく思いが込められています。



伊那市ブランドスローガン  
「森といきる伊那市」PDF

全体コンセプトに沿って、以下の項目のいずれかについてプレゼンテーションしてください。

### (1) 施設の「メイン事業」

・・・施設の顔となる事業で、大規模な事業

### (2) 施設の「その他事業」

・・・付随する事業。メイン事業よりも小規模な事業

※メイン事業については、施設が自走していく維持管理費を捻出できる事業をご提案ください。

※メイン事業、その他事業の具体的な事業内容がなくても、施設全体のアイデアについての発表も大歓迎です。

※「対話・つながり・実現の場」での気づきを、事業や施設全体のアイデア検討に活かしてください。



## プレゼンテーションの内容

## プレゼンテーションの方法

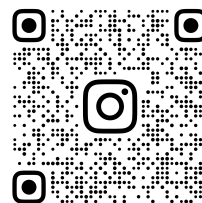
- 制限時間は10分です。
- プレゼンテーション方法の指定はありません。パワーポイント、紙、口頭での説明など何でもOKです。
- 事務局でマイク、パソコン、プロジェクター、スクリーンを用意しますので、それらを使用することができます。  
その他プレゼンテーションに必要なものがある場合は、事前に事務局に御相談ください。

伊那市官民共創の  
新しいまちづくり協議会

最新情報はこちら



Facebook



Instagram